おぢか 議会だより

第108号 2019.6.2

（小値賀小学校の運動会にて）

初議会特集号

この８人でがんばります・・・・・・p.2～
議長・副議長立候補者が所信を表明・p.4～
各常任委員会のメンバー決まる・・・p.6～
副町長に近藤進氏・・・・・・・・・p.8

この8人でがんばります

小値賀町議会議員決まる　議長に横山弘藏議員

4月16日の告示日に立候補の届け出をしたのは8人。定数8のため、そのまま全員当選となりました。任期は令和5年4月29日までの4年間です。

4月30日には初めての本会議が開かれ、4年間の通年会期制※①がスタートしました。

会議では議長選挙と副議長選挙が行われ、それぞれ横山弘藏議員と今田光弘議員が選ばれています。任期は4年間です（P4～）。

また、監査委員※②には浦英明議員が再任されました。

各委員会のメンバーと委員長と副委員長も決まり（P6～）、委員会活動が始まっています。

※①　小値賀町議会は通年会期制です。

条例により会期を通年とし、「定例会」や「臨時会」の区分をなくしました。

任期当初の初議会は町長が招集しますが、その後は自動的に1年間が会期となります。

議会が主体的にいつでも本会議を開くことができ、委員会活動も常にできることから、町政への監視機能が強まります。

※②　監査委員は、地方自治法に基づいて設置される、町の独立機関です。

町の財政事務や経営に関する事業の管理が、法令に従って適正かつ効率的に行われているかをチェックします。

人数は2名。識見を有する者から1名（現在は村田宏司さん）、議員の中から1名が議会の同意を得て選任され、任期は4年です。

西村久之町長もデビュー

マツヤジロウ
松屋治郎

人口減少対策に取り組み、活力ある町づくりに努めて参ります

牡羊座　AB型　74歳　3期目

ミヤザキヨシヤス
宮﨑良保

活力ある産業の実現　愛情ある福祉の構築　夢のある教育の推進に努めます

双子座　A型　64歳　4期目

コンドウリュウジロウ
近藤隆二郎

「死にがい」のある小値賀町を目指し、専門性を活かして頑張ります

射手座　AB型　53歳　1期目

スエナガイチロウ
末永一朗

所得向上につながる政策を町民の皆さんと協議し、取り組みます

天秤座　O型　79歳　4期目

ウラヒデアキ
浦英明

思いやりのある町政の実現を

獅子座　B型　70歳　5期目

クロサキマサヨシ
黒﨑政美

己の信念のもと、町長と二歩離れず一歩近づかず、程良い関係を保ちます

乙女座　A型　76歳　4期目

ヨコヤマコウゾウ
横山弘藏

小値賀の魅力を最大限生かしたいものです

射手座　A型　67歳　6期目

イマダミツヒロ
今田光弘

初心を忘れず、町民の皆さんの代表として、今まで以上にがんばります

射手座　A型　61歳　2期目

議長・副議長選挙

投票の判断材料に～

議長に立候補します

黒﨑政美議員

二元代表制を守り、地方議会の崩壊阻止を小値賀町議会から発信したい

鳥取県知事や総務大臣を歴任し、現早稲田大学教授の片山善博氏が新聞に、「自治体の主体性」という表題で意見を述べていた。

「最近の自治体の機関で決定的に機能不全なのが議会だ。議会は地域の問題を自分たちで決める組織であり、責任を持って決める建前になっているが機能していない。」というのである。

本来、議会の権能として①意志決定機能②監視機能③政策立案機能が強く求められている。

一方、今回の当町の町長選挙で、町長候補と行動を共にし、応援演説を行っていた議員がいた。二元代表制をどう理解しているのか、先に挙げた議会の権能を著しく削ぐものではないか、首をかしげたくなる。

小さい議会ではあるが、地方自治の崩壊阻止を私たち小値賀町議会から全国に発信できればと思う。

宮﨑良保議員

若い人や女性が立候補できる環境づくりに早急に取り組む

今回の選挙は小値賀町初の無投票となったが、無投票当選者が真の意味の住民代表と言えるのか疑問を持ち、その対策を早急に行うため議長に立候補した。

平成23年より、開かれた議会づくりを進めるとともに、情報の提供と共有化を図り、町民の積極的な参加を求める議会基本条例を制定するなど、議会改革に取り組んできた。

一方で、人口減少を理由に議員定数を減らした結果、各議員の活動日数が増え、ますます若い人や女性が立候補する環境が厳しくなってきた。

このままでは4年後の選挙には定数割れも考えられる。全国的にも注目されている小値賀町議会がそうならないためにも、議員報酬の見直しや議会の魅力を広くPRするなど、早急に対策を講じる努力をしていきたい。

横山弘藏議員

住民自治をいかに掘り起こすか、一層努力したい

第一に、議会基本条例を遵守する。常に住民の思いに寄り添い、共に考え行動する議会運営に努める。

近年、地方議会の「議員のなり手不足」は絶滅危惧種とまで言われているが、この問題は「住民自治の根幹」としての議会制民主主義を堅持するためにも、しっかり議会として取り組みたい。

また、若者、女性の多様な人材が町政に参加してくれるように望んでいる。

小値賀町は合併しない道を選んで今日まで15年が経過しているが、政策課題は山積みである。

今回議員になられた皆さん、また町民の皆さんと一緒に人口減少、後継者不足などの問題を解決したい。

令和の年を迎え、心も新たに議会運営に努めていきたい。

～立候補者は所信を表明

※①

副議長に立候補します

松屋治郎議員

町の活性化のため、若手・女性等幅広い人材の活用を推進する

小値賀町は人口減少、少子高齢化が進み、町全体が働き手・人材不足。また、基幹産業である農・漁業、商工業においても後継者不足が進み、町全体の機能、そして活力も低下している。

町議会議員のなり手も少なく、このたびの町議会議員の選挙は、小値賀町始まって以来の無投票となった。

これ以上の人口減少、働き手・人材不足が進めば、地域の暮らしを守ることも困難になる。

若い人が希望をもって住める。また、住みたくなるような町づくりをしたい。

そのためにも、若手・女性等幅広い層の議員が増えてほしい。

議員に立候補しやすい環境整備を行い、町の活性化につなげたいとの思いで立候補した。

今田光弘議員

町民に信頼され、町民が誇れる議会にしたい

全国的にも注目されている小値賀町議会の議会改革の取り組みだが、まだまだすべきことはたくさんある。

風通しがよく、自由かっ達な意見交換ができ、小値賀町民の福祉の向上と町の将来をしっかり考える議会であることが必要だ。

また、それぞれ町民から選ばれた町長と議会が、一つの目標に向かってお互いに切磋琢磨し、高めあっていく必要がある。

この先の4年間、議員個人として今まで以上に頑張るのはもちろんだが、議会改革を実のあるものにし、また、議員のなり手不足の解決に向けても全力で取り組む強い気持ちだ。

町民の皆さんに信頼される議会、町民の皆さんが誇れる議会を議長と共に作っていこうと決意し、立候補の所信表明とする。

横山議長より

町長が船長なら、議会は舵取りを任されています。

万が一船長（行政側）の考えが町民の思いと離れていれば、正しい道を進むよう修正します。

「町民と共に考え決断する」そのような議会運営にしっかり取り組みます。

今田副議長より

地方自治法上、副議長は「議長に事故があるとき」、「議長が欠けたとき」に議長の職を行うとされています。

ふだんはあまり表に出ない立場ですが、横山議長をフォローし、町民の皆さんに信頼される議会を作っていこうと思います。

※① 正副議長の選出に当たり、立候補者は議会運営の姿勢や議会活動の方向性や意気込みなどについて、本会議場で所信を表明します。

議会の透明性をより高めるための、小値賀町議会の特色ある取り組みの一つです。

常任委員会

総務文教厚生常任委員会

出納室、総務課、選挙管理委員会、監査委員、住民課、福祉事務所、診療所、教育委員会等に関する事務及び他の常任委員会に属しない事務を所管します。

今田光弘委員
横山弘藏委員
近藤隆二郎副委員長
宮﨑良保委員長
黒﨑政美委員
末永一朗委員

宮﨑委員長より

メンバーも新しくなり、活動方針も新しく考えました。

①診療所建設の運用に関すること
②ゴミ処理の今後の方針に関すること
③こども園の改修後の運用に関すること
④野崎島自然環境条例の設置に関すること

他にも取り組まなければならないことはたくさんありますが、町民の皆さんの期待に添えるよう、努力していきたいと思います。

産業建設常任委員会

産業振興課、建設課、農業委員会に関する事務を所管します。

今田光弘委員
横山弘藏委員
黒﨑政美委員
松屋治郎委員長
浦英明副委員長
末永一朗委員

松屋委員長より

本町では、
①農水産物加工場の設置
②有人国境離島新法による雇用の拡充・事業拡大への支援
③農水産物の輸送コストの補助
④ユネスコの世界文化遺産登録
⑤観光産業の基盤整備
など、産業振興のための基盤は整ってきています。

今後、町の活性化のためにはこれらを効果的に利活用することが必要です。

町民の皆さんと力を合わせ、希望を持って暮らせる小値賀町になるよう、努めていきたいと思います。

広報常任委員会

議会の広報に関する事務を所管します。

近藤隆二郎副委員長
黒﨑政美委員
今田光弘委員長
浦英明委員
宮﨑良保委員

今田委員長より

議会だよりでは、町民の皆さんを代表する議会の、いろいろな活動をお知らせしています。

どうしても堅い内容になりがちですが、分かりやすく、読みやすい議会だよりになるよう努力しています。

議会って何をしているの？
議会って必要なの？
議員の仕事って楽しいの？

皆さんのいろいろな疑問や質問にも、しっかり答えられるような紙面づくりを目指します。

発行は年に４回程度。ぜひ手にとって、ご覧ください。

議会運営委員会

今田光弘委員
松屋治郎副委員長
近藤隆二郎委員長
浦英明委員
宮﨑良保委員

近藤委員長より

議会運営委員会が扱う事項は、地方自治法１０９条３項で、次の３つと定められています。

①議会の運営に関する事項
②議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
③議長の諮問に関する事項

新人議員で、まだわからないことも多いのですが、可能ならぜひ「広聴機能」を充実させたいと考えています。

町民の皆さんの声を効果的に伝える議会にしていきたいと思います。

議会事務局

議会を通じて町民へのサービスを行う、縁の下の力持ち的な存在です。
庶務に関すること、議事に関すること、調査に関することなど、議会の広い範囲の仕事をします。

橋本博明事務局長（牡牛座　B 型）
森知佳書記（双子座　O 型）

議会事務局より

議会事務局長の橋本博明と書記の森知佳です。

二人とも初めて経験した「初議会」でしたが、滞りなく終わることができました。

今後、新たな議会構成の下で行われる議会活動を円滑に進めるため、二人の事務局職員でサポートを行っていきたいと思います。

5月会議

新副町長に近藤進氏

前診療所事務長の近藤進氏

令和になって初めての、令和元年５月会議を５月23日に開きました。

西村久之町長の所信表明演説に続き、空席となっていた副町長に近藤進氏を選任する議案が出され、全員異議なしで同意し、決定しました。

任期は、令和元年６月１日から４年間です。

表紙の写真

「小値賀小学校の運動会」

お天気に恵まれた令和元年５月26日。
一生けん命 走る人。
一生けん命 応援する人。
一生けん命 準備する人。
それぞれが自分の役割を果たし、充実した良い一日でした。

次回の定例月会議は７月16日（火）から３日間の予定

一般質問は、７月16日午後７時からを予定しています。

本会議だけでなく、ふだんの委員会や全員協議会も傍聴することができます。

詳しいことは、議会事務局までお問い合わせください。

小値賀町議会Facebook

編　　集　小値賀町議会広報常任委員会
発行責任者　小値賀町議会議長
電　　話　0959-56-3111

編集後記

平成最後の、４年に一度の統一地方選挙が終わりました。

小値賀町議会議員選挙では、立候補者が定数と同じ８人だったため、無投票で当選者が決まりました。

役場総務課の話では、記録が残る中では小値賀町始まって以来の無投票だったようです。

議員の仕事に魅力を感じない。

議員報酬が低すぎる。

人前で話すのは苦手だ。

町民の皆さんのいろいろな声を耳にします。けれど、議員は皆さんの代表で、地方自治に欠かすことのできない重要な存在です。

社会のために尽くす―議員の仕事は幅広く、深く、決して楽とは言えませんが、それ以上に大きなやりがいがあります。

議会だよりが、議員や議会のいろいろな情報を読みやすく、わかりやすい紙面で皆さんにお届けできるよう、５人の編集委員が力を合わせてがんばります。

（今田光弘編集長）